

野外炊飯についてのお願い

準備

- 1.指定時刻に食材及び炊飯物品を受け取り、係りの者より説明を受けてください。
(同時に、物品返却についての説明もします。)
- 2.右図を見て、基本セットのコンテナ内の用具を確認して下さい。
- 3.火にかけない炊飯用具(まな板、包丁、ザル、ボールなど)は、消毒液に5分ほど浸してから水洗いして、使用して下さい。
※包丁、まな板は生で食べる物と、加熱する物を分けて使用して下さい。
- 4.各班、まき1束、こわ半束用意してあります。(ナタを使用する場合、事前に申請してください)
まきをナタで割る時は、まきを持つ手に軍手をして、ナタを持つ手は滑りやすいので、軍手はしないで下さい。丸太の台を置き、ナタを薪に添えて割って下さい。
※決してナタを振り上げないで下さい。



炊飯

- 1.まき、こわを針金で巻いてある束から抜き取る時は、真ん中から抜いて下さい。
注意:早くから火を付けると薪がなくなります。食材の準備状況を見ながら火を付けて下さい。
- 2.かまどの中段に炊き付け(新聞紙など)、こわ、薪の順番で火を付け使用して下さい。
- 3.飯盒の底を木などで強くたたかないで下さい。
- 4.食材の調理をする時は、手を切ったり、火傷に気を付けて下さい。

後始末

- 1.基本セットの鍋、やかんの黒ずみは、スポンジにクレンザーを付けて洗浄して下さい。
又、十分水を切ってから、コンテナに収納し、返却して下さい。
- 2.飯盒を使用した時は、内外ともに洗浄して、御飯粒を残さないようにして下さい。
3. ★生ゴミ 本館裏のゴミ置場へ運んで下さい。
※夕食の後始末はその日の内に(夜)本館裏のゴミ置場に運んで下さい
(夜の内にからすなどが荒らす恐れがあります)
※生ゴミはゴミ置場のバケツの中へ入れて下さい。水分が漏れる恐れがあります。
★ペットボトル、燃えるゴミ 本館裏のゴミ置場へ運んで下さい。
- 4.灰、燃え殻
ふれあい → まき小屋裏の燃え殻置場へ運んで下さい。
ロマン → 焼却炉隣の燃え殻置場へ運んで下さい。
※ホースで水をかけ、完全に消火して下さい。
(かまどには水をかけないように！)
(ホウキで灰をかき出す時は、水で濡らしてから灰をかき出して下さい)
- 5.まき、こわの針金は足元に置いておくとは危険ですので、針金掛に掛けて下さい。
※針金はナタなどで切らないで下さい。
- 6.責任者は、次の利用者がそのまま使用できる状態になっているか、確認してから返却して下さい。

基本セットのコンテナ

なべ	1	ぞうきん	1	ざる	1	しゃもじ	1	玉じゃくし	1
まな板	2	ボール	1	包丁	2	さいばし	1	フライ返し	2
ぞうきん	1								

食事名	炊飯用具(1班分)
カレーライス	基本セット + 飯ごう2(11食以上の場合3)
豚汁・ご飯	基本セット + 飯ごう2(11食以上の場合3)
焼そば	基本セット + 飯ごう1 鉄板1
豚汁・焼そば	基本セット + 飯ごう1(12食以上の場合2) 鉄板1
豚・牛鉄板焼き	基本セット + 飯ごう2(11食以上の場合3) 鉄板1
カレーうどん	基本セット + のし板1 麺棒1 なべ1
豚汁うどん	基本セット + のし板1 麺棒1 なべ1

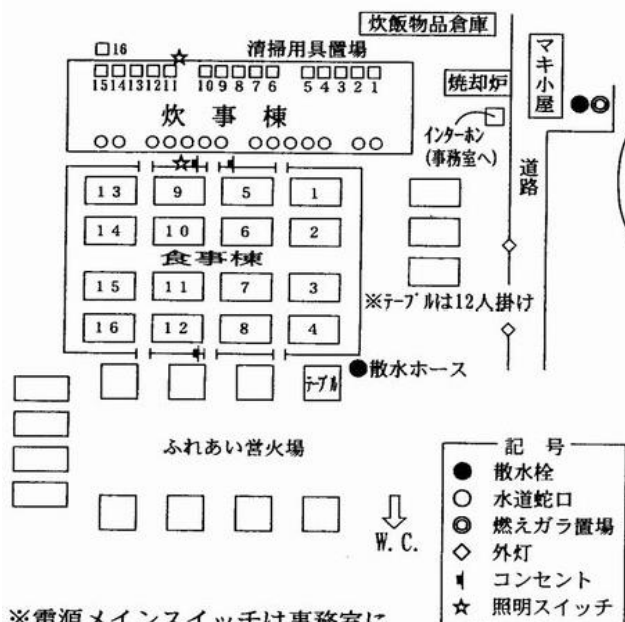
※上記の炊飯メニューには、まき・こわ・炊き付けが付属しております。

おにぎり	飯ごう2 ボール1 しゃもじ1
------	-----------------



※基本セット使用後は左図のように洗ってからよく拭いてから収納して下さい。

【ふれあい炊飯場】



※電源メインスイッチは事務室にありますので、お申し出下さい。

【ロマン炊飯場】

